



発行日  
平成 21 年 3 月 23 日  
発行者  
同友会御殿場支部  
編集者  
支部広報委員会

# 同友 ごてんば

静岡県中小企業家同友会御殿場支部会報  
E-mail: doyu-gotenba@po2.across.or.jp

## 60号

よい会社  
をつくろう

よい経営者  
になろう

良い経営環境  
をつくろう

## 第 39 回中小企業問題全国協議会

### 光れ！輝け！中小企業

### 「地域に根ざし、自然環境と共生する企業経営を」



2月13,14日、高田（正）、土屋（幸）、菅沼（大）、本多（幸）、横川、佐藤の6名で熊本で開催された、全国研究集会に参加して参りました。

まだ、夜も明けない5時に御殿場を出発し、羽田で決起大会の乾杯！機中では、晴天の中、眼下に富士山、海岸線、阿蘇を見下ろし熊本入りしました。

全国のバズでは、報告の中から「何を感じ何を学んだか」をそれぞれ出し合い、お互いの学び方ですぐれた点や、学び方の違いについて考え、話や考え方を引き出す力や話を聞く力、聞き分ける力、本質を見抜く力を学びました。（学び方を学ぶ）

今回の全国は、厳しい経営環境の影響からか、華々しさの中にどこもなく元気の無い感じがしました。

私の参加した12分科会は、トヨタの影響を受けている企業が多い愛知同友会所属、ソフトウェア・システム・ネットワーク開発会社（株）サンテック 青木社長の報告で、『決してあ

きらめない』それが経営者の責任というテーマでした。

報告では、売上げが半年前の1割に落ち込み、59名の社員とどうしていくか、59名の社員をどうするか？経営は四面楚歌、背水の陣、これからどう舵取りをすれば良いのか？何か良い手段は？他人事とは思えない切羽詰まった報告でした。

バズの中で、・厳しい時代だからこそ社員と誠心誠意向き合い、一丸となって望むことが大切。

・オリジナルソフトを開発する。・社員に営業に行ってもらおう。・同友会メンバー等の会社に助けてもらい社員を出向させる。等々多くの意見が出されました。

報告者は元気をもらいにきました！とは言っていたものの、この劣悪な経営環境を乗り越えられるカンフル剤の名案は無かったようで、最後まで元気は出なかった様でした。

さて、私たちの会社に置き換えて考えるとどうでしょう。片手にロマン！片手に理念！社員と共に！を掲げて経営する中、どうすれば、この劣悪な環境の中、会社を発展させる事ができるのか。また、社員や会社を守れる限界（売上・粗利減）はどのくらいか？等々別の意味で多くの事を考えさせられま

した。

経営理念を経営指針をしっかりと持ち、社員に浸透させても、この急激な環境の変化に理念や指針だけでは、発展はもちろん存続さえできないかもしれません。だからこそ危機管理や経営判断を含め、経営者の判断、手腕が試される時ではないでしょうか！会社の発展はもちろん、危機管理を含め経営者の責任としてやらねば行けない事がたくさんあることを再認識し意を新たにしました。

懇親会では、本場の芋焼酎・馬刺・赤牛のスレーキの味は格別でした。また、エーストラベル 土屋さんの名演出で、熊本の夜を堪能しました。馬刺・酒・熊本城・阿蘇・温泉等その後はそれぞれで楽しみ帰路に着きました。

メンバーと行く、全国はお互いの普段言えないことも話せ、コミュニケーションもとれ仲間意識も強固となり明日への活力となりました。

同行したメンバーの皆様ありがとうございました。

レポート：佐藤 章

# 忘年例会写真展

2009. 12. 12 於：クレアシオンM



「今年も楽しくハジケましょう！！」



企画委員さん毎年有り難う！！鎌野さん、聞いている？



エロ男爵（真ん中の人）？



※注 米原ですけど・・・なにか？



交流ネット 有終の美！！



う～～△◎×☆□▼÷！！



中締め前に襟を正して



「・・・」



～子どもたちは、たくさんの好奇心と可能性を秘めています。これらを引き出し、心を育てるお手伝いをするのが私たち七田チャイルドアカデミーです。～

毎回会員企業に突撃訪問し、色々なお話を伺うこのコーナー。今回お話しを伺いましたのは七田チャイルドアカデミー裾野教室代表の高梨さん。小さなお子さんをお持ちの方や、これからご結婚をされるメンバーには必見の内容です！！



### 1. 起業から現在に至るまでの経緯を教えてください。

昭和61年に裾野市に「あすか薬局」を開業スタートさせました。ベビー用品に力を入れ、赤ちゃんに関するものはオムツから洋服まで全て扱い、あっという間に年商一億。富士岡にも2店舗目を开店し、順調に進んでいましたが、大手ドラッグストアの進出により徐々にお客さんの流れは変わっていき、平成15年から薬局と併行して幼児教室をスタートさせました。これがスタートラインです。その後28人の子供で始まった教室は今では120人以上の県下最大規模の教室になっています。昨年には小田原教室も開校しました。

### 2. 現在の事業内容は？

生後6ヶ月～小学生までの子どもたちを対象にした教室です。漢詩や日本文学から地理、化学、算数まで全てを網羅します。通常、小学校で習う九九は34×34まであります。

憶えたことを人前で発表することで子どもはヒーローになり、ほめられ、ごほうびシールをもらえる事で、モチベーションがグンと上がります。

音楽も巧妙に使い、アツという間に子供たちは憶えてしまいます。楽しく暗記することにより、物事を憶えることがどんどん早く出来るようになるので、小学校に上がったときには、先生の言っている事がスラスラ頭に入って行くようです。高速右脳トレーニングです。ただ暗記させ勉強させるための教室ではなく、本当の目的は心を育てることです。

親御さんにも大げさにほめるよう指導しています。頭が賢くなるだけでなく、人望も厚くリーダーになれるような子供を育てたいと思っています。また、この教室を出た子どもたちは、自信ができて、人にもやさしくなれ、非常に育てやすい子どもになります。

### 3. 従業員数

裾野教室5名、小田原教室3名です

### 4. 今後の方針、展開、展望、抱負など

今までのノウハウを活かし、子供だけでなく、うまく子育てが出来ないと悩んでいる親御さんのための講座を考えています。

### 5. 同友会に入って良かったことなど、同友会に対する意見・要望など

同友会は本当に勉強になります！県の経営指針を創る会にも参加していますが、みんながいろんな意見をぶつけてくれるので、何のために教室をやるのか、考えることが大切だと役に立っています。

### 6. その他、アピール・お知らせ・自社の強み特徴など

県知事より「経営革新計画承認書」受けています！～子供をやる気にさせる新たな幼児教育システム「スターチャイルド計画」の事業展開～子供たちが楽しくやれる雰囲気、ヤル気をおこさせる授業のしかけなどが認められました。勉強だけではなく、作文、絵、音楽など個人の才能を見つけ開花させる場所でもありま



す。今までの日本の教育は「読み書きが出来てから」というのが一般でしたが、実はその前の準備段階である幼児教育が非常に大切なのです！この年代をどのように過ごすかで、将来大きく差が出てきます。また、七田教育を受けた子どもはひじょうに優しく、良い子に育ちます。

#### 取材後記

実際の授業を少しですが体験させていただきました。とても面白く、我々大人ものめりこんでしまいました。大人はそれを見ただけで「そんなの憶えられないよ」と敬遠してしまいますが、憶え方を聞いたら出来たんです！

子どもは純粋に見たものをインプットしていきますから、授業の盛り上げ方もとてもうまく、これなら、親も子も一緒に楽しみながら出来るなと思います。

ただ、暗記したりすることが目的で幼児教室がある



のかと勘違いしていました。

憶え方を憶えることで余裕が出来、明らかに将来役に立ちます！幼児の右脳には驚くほどの不思議な能力が眠っているようです。5才の子どもが34×34をすべておぼえられるとは、、、

## 2009 年御殿場市経済交流交歓会

「御殿場市経済交流交歓会」が去る1月8日（木）、午後6時より「御殿場高原ホテル」にて開催されました。この経済交流交換会は毎年、同友会御殿場支部を含め御殿場市の各経済団体、行政、来賓の方々など300人余が一同に会し、毎年年初の挨拶など行いながら交友を深めております。

今年で10回目を迎えた交歓会は初めて二部構成で行われました。第一部の記念講演では「転換期を生きぬく経営～本田宗一郎の理念と成長戦略～」と題し、学卒一期生として本田技研工業㈱に入社後、創業者本田宗一郎氏のもと町工場から世界のホンダへ成長していく中で多くのユニークな制度作りの企画に当たった講師、岡村一氏の講演がありました。百年に一度とも、未曾有とも言われる現在の経済状況をどう生きぬくのか？講師の体験した“ホンダイズム”を熱く語って頂き、大変勉強にな



りました。

第二部では懇談会が行われ、御殿場市長の挨拶では近年の御殿場市の状況・今後の御殿場について大変貴重なお話をいただいたあと、参加者それぞれが新年の挨拶をかわし、初対面の方との友好を深めながら美味しい料理に舌鼓を打ち、盛況のうちに閉会となりました。

## 広報委員会よりお知らせ

### 新年度ポケット会員名簿作成にあたって

- ・変更事項がありましたらお早めに支部事務所までご連絡下さい。
- ・顔写真の変更も併せてお願いします。  
(今現在のご本人と名簿の写真に著しく違いがあると思われる方は是非とも変更をお願いします。)
- ・その他報告事項等ありましたらお知らせ下さい。

## 編集後記



本誌の発行をもちまして今年度の広報活動は滞りなく終了致しました。

広報委員の皆さん、1年間お疲れ様でした。